

伝統工芸青山スクエア
お土産 100 選



2018年5月

一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会

お申込みの前に…

この度は青山スクエアの商品にご興味をお持ち頂きまして有難うございました。

私共がお土産に最適と自信をもってお奨めしたい商品を取り揃えました。

ぜひご生活の中でお使いいただけたらと存じます。

- カタログ掲載商品は青山スクエア展示商品のごく一部です。色違いやサイズ違い、同等の商品もご紹介させていただきますので、ご遠慮なく青山スクエアにお問い合わせください。

※ 商品番号の前についている記号は商品の種類を示すものです。下記をご参照ください。

記号	種類	内容
A	装飾品	額、飾皿、お盆、花器、壺、飾扇、うちわ、人形、置物、テーブルセンター、タピストリー、宝石箱 など
B	装身具	名刺入、財布、バッグ、ネクタイ、ストール、マフラー、化粧小物 など
C	文具	文庫、小箱、硯箱、筆立、ペン皿、ボールペン、万年筆、文鎮、ペーパーナイフ など
D	食器	食器、酒器、茶器、茶道具 など

●お申し込み方法

お申し込みはお電話、FAX、E-mail でお受けします。

添付のご注文用紙をご利用下さい。お電話での注文の場合は、注文内容を記載した用紙を FAX または E-mail で返送いたします。

伝統工芸 青山スクエア（一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会）

【電話】 03-5785-1301（11:00～19:00 年中無休）

【FAX】 03-5785-1302

【E-mail】 tomo@kougei.or.jp

●お支払方法

- ① 現金
- ② クレジット
- ③ 銀行振り込み

●商品の受け取り方法

原則として店頭にて商品をご確認後、お渡しとなります。

但し、必要に応じて国内配送をお受け致します。商品の性格上、海外への配送は致しかねますのでご了承ください。

A01

京うちわ(京都府)

富士 赤・青

2,376 円

横 23.7cm 縦 36.8cm 厚み 0.8cm

飾り団扇の多い中で、実用の道具としての使い心地と丈夫さを追求した京うちわがまさにこれ。人気抜群の富士山を炎暑をはねかえすような強い赤と青で表現しました。2枚セット(1枚 1,188円)にして、海外へのお土産にも好評です。



<8100874090502>

A02

天童将棋駒(山形県)

4寸 左馬 台付

2,808 円

高さ 15cm 台:幅 16.8cm 奥行 7.5cm

将棋駒と同様、駒木地に字形を写し、印刀で彫り、目止めをしたあと、漆を盛り上げて仕上げた飾り駒です。栓の木を用いています。木地造り、駒彫り、駒書きとその工程は分業化されていますが、ほとんどが手作りで、全国の95%を生産する一大産地です。



<8100873100134>

A03

江戸木版画(東京都)

風景 中判

3,240 円

24cm 縦 30cm (台紙含む)

サイズは小振りですが、製造工程は変わりません。実は大変お得!北斎の富嶽三十六景、広重の東海道五十三次、江戸百景などの中から、版元が人気作品を厳選して中判の版をおこしました。世界遺産で人気再燃の「赤富士」、ゴッホの模写で知られる「梅屋舗」、歌舞伎十八番の「暫く」など代表作揃い。別売りの額にセットして贈り物に人気です。

額(別売) 3,240 円



<8100873500064>

A04 箱根寄木細工(神奈川県)

写真立 小寄木

4,320 円

横 21cm 縦 16.5cm 厚み 1cm

小寄木文様は、色合いの異なる天然木で様々な単位文様材を作って寄せあわせ、一定寸法に切断した文様ブロックをつなげて連続模様の種板を作ります。特殊な鉋で経木状に削り出し、木地に貼って仕上げます。ちょっと目をひく写真立、机の上において、様々な木が茂る箱根の山中を思い描いてみてはいかが？



<8100850900245>

A05 箱根寄木細工(神奈川県)

額 雲海

5,400 円

横 20.5cm 縦 20.5cm 厚み 1.5cm

雪をいただいて雲海にそびえる霊峰、天然木の色を巧みに配して、富士山の雄大な景色を表現しています。多種多彩な木々を嵌め込んで花鳥風月を描く木象嵌は、江戸時代から伝わる箱根寄木細工のお家芸。富士山の世界文化遺産登録を機に、人気が再燃しています。



<8100850900764>

A06 瀬戸染付焼(愛知県)

染錦 招福猫 (大)

5,940 円

幅 6.4cm 奥行 6.1cm 高さ 10.9cm

桜に鹿の子の地紋、丸菱紋の染付。瀬戸染付焼の名手が心をこめて描いた招き猫は目元パッチリで明るいお顔、ご利益がありそうです。右手は金運、左手は人（客）を招くとされています。右左セットにしてもよし、国内だけでなく、海外の旅行者にも人気です。サイズも大中小とあります。



<8100830901880>

A07

京扇子(京都府)

飾扇台付 松

5,940 円

扇:幅3cm 長さ22.7cm 広げた幅40.4cm
長さ13.6cm 厚み0.7cm

台:幅7.1cm

定番の日本土産の飾扇、ちょっと小振りですが手描きの松が風韻を漂わせる格調高い扇です。扇立てとセットですのでお土産にも最適。白砂青松の美しい国土を思い浮かべていただけるでしょうか？



<8100874003915>

A08

秀衡塗(岩手県)

名刺盆 菊

6,480 円

横22cm 縦15.5cm 高さ1.2cm

秀衡塗の起源は12世紀の奥州藤原氏に源を発しています。「雲地描き」、「箔貼り」と「漆絵」によって構成される秀衡模様が特徴です。漆絵は菊など植物紋様が多く、素朴ながらも古雅な印象を与えます。名刺盆やペン皿として用途もさまざま。軽く、かさ張りませんので海外へのお土産にいかがでしょう。



<8100840200102>

A09

東京銀器(東京都)

純銀卓上額 富士

7,560 円

横16.8cm 縦12.9cm 厚み1.8cm

富士山は世界文化遺産に登録されて以来、国際的な観光スポットとなりました。時代を超えてさまざまな芸術家達に靈感を与えてきた四季折々の景観は今もなお神秘的です。打ち出し、彫刻、彩金などの技法を駆使してとらえた日の出の富士の神々しさ。小振りながらも銀細工ならではの重厚さが伝わってきます。



<8100860400742>

A10

大堀相馬焼(福島県)

馬文 壺

8,640 円

直径 19 cm 高さ 18.5cm

野馬追（のまおい）が復活しました。騎馬武者が疾駆する伝統行事は大堀相馬焼の陶工達にとっても大事な拠所。放たれた野馬を追い込み、素手でとらえ神馬として奉納する一連の神事にちなんで、相馬焼の絵付けは馬と決まっています。勇壮な野馬追を彷彿とさせる大堀相馬焼の典型的な作品です。



<8100830101204>

A11

江戸木版画(東京都)

月に雁

9,720 円

横 25.5cm 縦 48.5cm (台紙含む)

浮世絵は100年以上も前から海外に渡り、多くのコレクターに好まれただけでなく、ゴッホやロートレックなど多くの画家達に影響を与えたといわれています。舞い降りる三羽の雁を短冊判にまとめた広重の傑作、切手の図柄でも親しまれた有名な作品の復刻です。



<8100873500460>

A12

金沢箔(石川県)

パネル 赤富士

10,800 円

幅 26.5cm 長さ 51.4cm 厚み 1.8cm

金や銀の地金をミクロンの薄さにまで打ち延すわが国随一の金銀箔の産地。長年にわたり習熟した多様な箔の特性を生かして、華やかなレリーフに仕上げました。縦長の構図の赤富士！モダンな色彩感覚はどんな空間にも似合いそうです。



<8100870700570>

A13

京うちわ(京都府)

両面透かし飾り団扇
あやめ・おもだか

10,800 円

うちわ：横 26cm 縦 39.3cm 厚み 1.1cm
台：幅 5.5cm 長さ 22.4cm 厚み 0.8cm

ゆかたの流行とともに、うちわにも注目が集まっています。さまざまな団扇の中で、京うちわは御所・宮廷で用いられたことから、織細で優美な意匠が際立っています。老舗「阿以波」のたゆまぬ研究によって開発された「すかし団扇」は造形工芸の精華といえます。



<8100874090410>

A14

別府竹細工(大分県)

ミニ花入 四極一輪挿し

11,880 円

幅 11cm 奥行 8.5cm 高さ 19.5cm

大分産のマダケを油抜き漂白、天日乾燥、荒割り、荒剥（は）ぎへと、徐々に細く割りと剥ぎを繰り返して、製品にあった厚さや幅にします。さまざまな製品がありますが、花入れは最も人気が高く、中でも手付き籠はロングセラーです。



<8100858600123>

A15

京扇子(京都府)

飾扇 雲おみなえし 台別売り

12,744 円

扇：幅 3.9cm 長さ 29cm 広げた幅 50.2cm 台：幅 6.5cm
長さ 28.8cm 厚み 0.8cm

絢爛豪華な日本の四季を折りたたんだ舞扇、コンパクトに携帯できますので、日本のお土産の王道ともいった存在です。平安貴族の檜扇から進化した「扇」は日本発祥の工芸品。13世紀には中国へ輸出され、さらにヨーロッパへ広がって絹扇が作られるようになりました。

飾り台/胡麻竹（別売）1,296 円



<8100874004660>

A16

江戸木版画(東京都)

富嶽三十六景

12,960 円

横 48.5cm 縦 33cm (台紙含む)

江戸時代から続く浮世絵版画の彫り、摺りの技法を駆使してすべて手作業によって制作されます。この度の富士山の世界遺産登録にも貢献したといわれる葛飾北斎の富嶽三十六景の復刻。この「神奈川冲浪裏」は赤富士、黒富士とともに絶大な人気を誇っています。



<8100873500019>

A17

大内塗(山口県)

大内雛

14,040 円

直径 7cm 高さ 6.5cm (台座)幅 17cm×奥行 9cm

大内塗の中には大内人形という漆塗りの人形があります。これは、大内氏が、京より美しい姫を迎えた時、都を恋しがる姫を慰めようと、都から多くの人形師を呼び寄せ、大内御殿の一室を人形で飾って姫を喜ばせた、という物語から生まれたものです。



<8100842300169>

A18

会津塗(福島県)

会津絵 尺 丸盆 黒

16,200 円

直径 30cm 高さ 2.1cm

桧垣を描いた後、菱型の箔押しを施した会津絵は、華やかな空間を演出します。現代のライフスタイルに合わせたモダンなデザインが多い中で、伝統柄にこだわった会津絵がまた脚光を浴びつつあります。飾り盆にも、立食パーティーなどで、酒杯をのせても素敵です。



<8100840600193>

A19

津軽塗(青森県)

胴丸丸盆

16,200 円

直径 24cm 高さ 2cm

研ぎ出し変り塗技法が特徴の津軽塗の中でも、この唐塗は代表的な技法です。素地は主にヒバを用い、下地を施した後、「仕掛けべら」を用いて、各種色漆を重ねて塗り、研ぎ出しをして紋様を出し、仕上げます。堅牢で実用性に富んでいますが、飾っても楽しめます。



<8100840100075>

A20

尾張七宝(愛知県)

飾皿 アヤメ (皿立付)

16,200 円

横 24cm 縦 18cm 高さ 1.5cm

いずれがアヤメかカキツバタ・・・見分けがつきにくい花ですね。しかもアヤメは菖蒲と記されますので、さらに混乱。杜若の美男、在原業平を連想しそうな美しい群青です。鮮やかな明治期の万博で脚光を浴びて以来、世界的人気を誇る七宝ですが、紺色是最も発色が難しい釉薬のひとつ。



<8100873901014>

A21

金沢箔(石川県)

花見鳥 立体パネル

16,200 円

35.7cm 正方形 厚み 2cm

金や銀の地金をミクロンの薄さにまで打ち延すわが国随一の金銀箔の産地。長年にわたり習熟した様々な箔の特性を生かして、華やかなレリーフに仕上げました。輝く金の美しさに彩られた花鳥風月は、日本人の美意識を伝えてくれます。



<8100870700388>

A22

西陣織(京都府)

テーブルセンター

16,200 円

幅 38cm 長さ 105cm

正倉院に伝わる古鏡、彩絵箱、錦織などの工芸品にみられる高雅な気品に満ちた華紋（唐花）を整然と配しました。六弁の唐花を中心に四弁の副紋を配した紋様は、端正でありながらも豊麗な唐王朝文化の極致を感じさせます。ベージュ以外に赤系もあります。



<8100822000027>

A23

大堀相馬焼(福島県)

貫入 7 寸壺

19,440 円

直径 21cm 高さ 22cm

原発事故により父祖の地浪江での作陶はいまだかないませんが、二本松市の工業団地に設置した仮設工房を拠点として、伝統技術の継承と普及に努めています。先頃復活した、野馬追の勇壮な神事を彷彿とさせる躍動感にあふれた馬絵、大堀相馬焼の典型的な作品です。



<8100830101167>

A24

紀州漆器(和歌山県)

瑞雲塗 手桶

19,440 円

直径 10cm 高さ 38cm (手含む)、
台 幅 23cm 奥行 6cm 高さ 1cm

いかにも古めかしい造形が、却って新鮮な軽みを感じさせる手桶花入。紀州産ヒノキの削り貫き木地を用いた丁寧な仕事です。色漆を幾重にも塗り重ね、研ぎ出した模様の深みのある艶やかさは良質な漆を用いてこそそのもの。歳月とともに色合いが増していきます。



<81008412200735>

A25 駿河竹千筋細工(静岡県)

花器 登龍

20,000 円

直径15cm 高さ29cm 台 幅22cm 奥行15cm 高さ2cm

駿河竹千筋細工の技術の粋をこらした造形。ひごを斜めにかけていくのは熟練の技を要します。暈しのグラデーションも動きを感じさせ、花を入れなくとも十分な存在感があります。定番のロングセラーです。



<8100858202426>

A26 江戸木目込人形(埼玉県)

四海波

20,520 円

人形：幅14cm 奥行8.5cm 高さ7.5cm

台：幅7.7cm 奥行4.6cm 厚み0.9cm

「四海波静かにて国も治まる時つ風・・・」めでたい謡曲「高砂」の中でも、最も際立つ祝言の一節。結婚式や年始などの晴れの席で、波風がおさまって天下国家が平和なことを謳いあげます。お祝いや記念品にふさわしい格調高い人形です。



<8100871500431>

A27 秀衡塗(岩手県)

角型花瓶 立花

21,600 円

花器：10cm角 高さ25cm

台：幅7cm 長さ25cm 厚み0.9cm

秀衡模様は「雲地描き」、「箔貼り」と「漆絵」によって構成されます。シンプルながらも秀衡塗の特長をおさえた典型的なデザインの花瓶は、古雅な懐かしさをおもひだしています。木製で軽く、かさ張りませんので海外へのお土産にいかがでしょう。



<8100870700787>

A28

尾張七宝(愛知県)

桜六角花瓶

21,600 円

6.8×6.8×高さ 20.8cm

尾張の梶常吉が古文書等を研究し、銅板に金属で文様を植線し釉薬で彩色、焼成するという技法を発明したことから始まります。明治にかけて釉薬の改良、工程の改善が行われ、巧妙精緻な七宝は明治の輸出工芸品として国際的な評価を得ました。匂い立つような桜花の花瓶は海外へのお土産として最適です。



<8100873900109>

A29

瀬戸染付焼(愛知県)

フラワーベース

21,600 円

9cm×9cm×高さ 19.5cm

瀬戸染付焼は素焼きした生地の上に直接、呉須絵具で絵付けして、透明釉をかけて焼成します。里山と田んぼに囲まれた眞窯のモチーフは、工房の廻りに乱れ咲く矢車草やポピーなどの可憐な草花。さり気ない文様に、線描き、だみ、墨はじき、吹き墨、刷毛引きなど手練れの技が駆使されています。余白の美にジャポニズムを感じさせる人気商品です。



<8100830903297>

A30

備前焼(岡山県)

菱花入

21,600 円

横 6.5cm 縦 7 cm 高さ 20cm

備前焼は釉薬（ゆうやく）を使わず、良質の陶土をじっくり焼き締めます。ごく自然な土と炎の出会い、その融合によって生み出される素朴な手作りのぬくもりの感じられる焼物です。胡麻、棧切、牡丹餅など備前ならではの景色をふんだんに盛り込んだ花生は野の花を引き立てます。



<8100837001008>

A31

琉球びんがた(沖縄県)

タピストリー 波に牡丹、河骨、桔梗、桜

21,600 円

幅 43cm 長さ 146cm

琉球びんがたは王府の庇護の下で生産され、19世紀初めの歴史書には「東洋花布」と称されて福建市場において名高い貿易品であったと記されています。中国の型染めと京友禅の影響を受けていますが、古典文様ながら季節感を超越したデザインはエキゾチックな魅力を放っています。



<8100828200018>

A32

京うちわ(京都府)

飾団扇 秋草 台付

22,680 円

うちわ：横 36.8cm 縦 41.2cm 厚み 1.1cm

台：幅 5.8cm 長さ 22.4cm 厚み 0.8cm

三百年の歴史に培われた京うちわの老舗「阿以波」の飾り団扇です。風にそよぐ優雅な花野の風情を感じ取ることができます。玄関や床の間に飾って涼を演出してみましょう。たゆまぬ研究によって開発された「すかし団扇」は造形工芸の精華といえます。



<8100874090403>

A33

薩摩焼(鹿児島県)

長型花瓶 秋草文 (小)

27,000 円

直径 17cm 高さ 19.7cm

白薩摩は数種類の土を配合して陶土を作ります。磁器と陶器の間のような白薩摩の土味はこの陶土から生まれます。「水簸」という昔ながらの作業を繰り返すことにより得られる良質の陶土が白薩摩の上品な白さを生み出します。たおやかな秋草が器肌になじんでいます。



<8100833500028>

A34

益子焼(栃木県)

柿釉抜文 角瓶

32,400 円

幅 13.8cm 奥行 8.4cm 高さ 22cm

益子焼は当初、日用雑器の生産が盛んでしたが、人間国宝濱田庄司の大胆で力強い作品群によって、全国的な知名度を得て、さまざまな民芸陶器が作られるようになりました。益子焼の土味とおおらかな美しさにあふれた角瓶は、民芸の雰囲気豊かに醸し出してくれます。



<8100830400093>

A35

輪島塗(石川県)

花器 鶴首

32,400 円

直径 9cm 高さ 28cm

その堅牢さにおいて、輪島塗の信頼はゆるぎないものがあります。良質の木地を選び、布被せをして補強し、丁寧な下地塗りを施し、中塗、上塗り重ねたのち、沈金や蒔絵などの加飾を施します。この花器は春の桜、秋の紅葉を蒔絵で描いたもの。花を入れなくとも十分に美しい作品です。



<8100841300528>

A36

西陣織(京都府)

テーブルセンター (唐花雙鳥長斑錦)

32,400 円

幅 60cm 長さ 110cm

初代龍村平蔵の様々な創作と名物裂復元における偉業は、先頃の展示会で全容が紹介されることとなり、多くの人々に感動を与えました。この錦は帯や茶道具をはじめ、祇園祭の鉾といった懸装品まで、美術工芸織物を手掛ける龍村の面目躍如といった名品です。



<8100822000010>

A37 江戸節句人形(東京都)

黒塗唐櫃入 豆兜

35,640 円

江戸の人形作りは文化文政の頃に最盛期を迎え、五月人形や実物の甲冑をモデルにした精巧な飾の江戸甲冑が確立しました。この豆兜も、江戸甲冑の第一人者加藤一冑によって再現された逸品。緞には絹糸、鉢は鉄と銅合金、和紙など、自然素材が用いられています。



<8100871800159>

A38 四日市萬古焼(三重県)

小壺 金鶴

35,640 円

直径 15 cm 高さ 17cm

創始者沼波弄山が自分の作品が永遠に伝わるべく願いを込めて「萬古不易」の印を押したことからその名がついたという萬古焼。伝統的なろくろ成形で焼成した紫泥の壺に、マスキングをして微細な砂を吹き付けることによって鶴の紋様を削り出した独特な質感が注目を浴びています。



<8100831000728>

A39 江戸木目込人形(埼玉県)

にらみ暫

38,016 円

人形：幅 19cm 奥行 18.8cm 高さ 18.8cm

台：幅 24.4cm 奥行 18.2cm 高さ 3.8cm

「暫（しばらく）」は代々の市川團十郎が得意としてきた歌舞伎十八番のひとつ。荒事役の主人公が「暫く」と声を掛けて登場、悪人をこらしめる趣向ですが、筋隈の隈取、三升の紋を大きく染め抜いた素襖という独特の衣装は歌舞伎の様式美そのもの。團十郎の「にらみ」の靈力にあやかりたいとファンが押しよせます。



<8100871500578>

A40

江戸木版画(東京都)

雪松に鶴(額装)

49,680 円

幅 37.5cm 長さ 65.5cm 厚み 2.5cm

江戸時代、長寿を象徴する鶴の肉筆画は富裕層向けに人気を博していましたが、一般には手の届かないものでした。風景画で一世を風靡した北斎により実現した浮世絵版画の鶴。長大判という縦長の判に表現された優雅な鶴の姿態と破綻のない画面構成は、北斎が手掛けた花鳥図の中でも屈指の出来栄えとされ、掛物として広く庶民にも愛用されました。



<8100873500505>

A41

若狭塗(福井県)

宝石箱 松葉

54,000 円

横 15cm 縦 13cm 高さ 5.8cm

江戸時代、小浜藩の保護を受け、産地形成されました。卵殻や貝殻模様、松葉、檜葉、菜種、朮殻等を用いる起こし模様など独自の加飾技法が確立され、人気を博しています。1年もの時間をかけて制作するため、生産量は限られますが堅牢優美な逸品揃いです。



<8100842000649>

A42

会津塗(福島県)

宝石箱 中箱付 「鳳凰」

57,240 円

横 22.5cm 縦 16cm 高さ 9cm

16世紀後半に会津藩の振興により発展。日用漆器を生産し、海外にも輸出されてきました。製品は多種多様、消粉、色粉などを用いた蒔絵や沈金、漆絵などの加飾技術が継承されています。この宝石箱は伝説の鳥、鳳凰の飛翔するさまを蒔絵で表現したものです。



<8100840601053>

A43

尾張七宝(愛知県)

宝石箱 カキツバタ

57,240 円

直径 10.5cm 高さ 7.3cm

七宝は文字通り「七つの宝」を意味し、仏典の「宝のような七つの宝石」に由来します。金、銀、ルリ、メノウ、真珠などとされますが、尾張七宝も宝石のような工芸品として珍重されてきました。この宝石箱も箱そのものが宝石のような輝きを放っています。



<8100873900130>

A44

輪島塗(石川県)

飾皿 赤富士と桜(皿立付)

108,000 円

直径 36cm 高さ 5cm

世界遺産登録を機に、富士山をモチーフにした工芸品についてのお問い合わせが増えました。輪島塗の代表的な沈金技法を駆使して、朝日にそまる富士山に満開の桜を配りたいかにも日本的な風景。花見シーズンには、世界中から観光客が押し寄せるようになった昨今、日本旅行の記念には富士山も欠かせないようです。もちろん海外への贈答品としても好評です。



<8100841300641>

A45

輪島塗(石川県)

花器 鶴首 富士と桜

162,000 円

花器：直径 8.5cm 高さ 27.9cm

台 1 枚：幅 6.2cm 長さ 22.6cm 厚み 1.8cm

輪島塗の特長は堅牢な下地にあります。地の粉という珪藻土の焼成粉末を混ぜ込んだ本堅地に丹念な工程を積み上げていく漆工技術は重要無形文化財の指定を受けています。沈金・蒔絵の加飾工程においても幾多の名工が覇を競っています。蒔絵技法を駆使した古典的な花瓶は輪島の伝統を格調高く伝えています。



<8100841300702>

B01 小千谷縮(新潟県)**名刺入**

各 2,700 円

横 11.5cm 縦 7.1cm 厚み 1.8cm

「雪中に糸となし、雪中に織り、雪水に洒ぎ、雪上にさらす」とうたわれ、麻のきもの地の最高級品として人気を博した小千谷縮。越後上布とともにユネスコ世界遺産に登録されています。名刺入のような小物でも、独特のしぼの涼しげな手触りが楽しめます。



<8100821500054>

B02 西陣織(京都府)**名刺入**

4,104 円

横 11.5cm 縦 7.3cm

「鴛鴦唐草文錦」、「花文暈縹錦」、「山羊花卉錦」、「獅噛文長斑錦」、「獅子狩文錦」、「糸屋輪宝手黒」、「糸屋輪宝手赤」、「壬生寺裂」、「天平段文錦」、「唐花雙鳥文斑錦」。西陣織を代表する人気の名物裂を精選した名刺入は超ロングセラーです。錦の復元に生涯をかけた天才達に思いを馳せて・・・



<8100820000140>

B03 村山大島紬(東京都)**ファスナー付財布**

各 5,184 円

横 17.5cm 縦 10cm 厚み 1cm

江戸時代後期に緋織が始まり、明治以降、大島紬風の絹織物へと発展しました。緋糸は板締めによって染色されるため、幾何学的で精緻な模様が多く、シャープでモダンなきものは一世を風靡しました。現在も様々な意匠開発を行いながら、その技術が継承されています。内側にカード入がった薄手の長財布、使い勝手がよさそうです。



<8100820700007>

B04**村山大島紬(東京都)****板締藍染ストール**

5,400 円

幅 29cm 長さ 126cm

村山大島紬の紺模様はどこか都会的な洗練を感じさせます。伝統技法の紺糸の染色に用いられる紺板を利用して、シフォンなどの絹製品に偶発的な模様を染めだした人気商品です。天然藍ならではの深い藍色は、水をくぐすほどに、透明感を帯びて冴えわたります。



<8100820700172>

B05**甲州印伝(山梨県)****名刺入**

5,400 円

横 11cm 縦 7cm

柔らかい鹿革を染めて、漆で柄付けした印伝は使うほどにそれぞれの特性が持ち味を発揮して、手触りがよくなり風合いが増します。江戸小紋と同様、伊勢形紙を用いて漆を型付けし、漆器と同じようにムロで数日間乾燥させます。現代の生活様式に合わせ、様々な製品が作られています。名刺入は長年にわたり男女を問わず愛用されています。



<8100873601006>

B06**信州紬(長野県)****ネクタイ**

各 7,020 円

長さ 70cm 幅(剣先) 8.5cm

古くから養蚕が盛んな信州では、天蚕糸を含む生糸、玉糸や真綿の手つむぎ糸など糸味をいかしたさまざまな風合いの織物が今も手織りで継がれています。豊饒の秋を感じさせるやや強いストライプのネクタイ、手仕事に関心のある方なら喜んでくださるでしょう。



<8100871600068>

B07**樺細工(秋田県)****名刺入**

10,800 円

横7cm 縦11cm 厚み2cm

山桜の樹皮を特殊な包丁を用いてはだけ、美しい面を研ぎだし、木地の表面に貼って仕上げた角館独自の工芸品です。茶筒などの茶具が代表的ですが、近年は照明器具や高級文具なども充実しています。この名刺入は胴乱や印籠等の技術を踏襲した精緻な作品です。



<8100850200055>

B08**本場大島紬(鹿児島県)****名刺入**

10,800 円

横11cm 縦7.3cm 厚み1.2cm

本場大島紬の特徴は締め機（しめはた）という独特の機を用いて作られる精緻な緋模様、しなやかで軽く、しわになりにくい独特の風合いは、今も変わらず、多くの着物ファンを惹きつけています。きものだけでなく、小物も人気。渋い緋柄の名刺入れは持ち手のセンスをアピールします。



<8100823500014>

B09**信州紬(長野県)****ぼかし蜂巢ストール**

各 12,960 円

幅70cm 長さ184cm

まさしく蜘蛛の糸のような繊細な織物。淡い色のグラデーションの大判ストールは小さくたたんでバッグに収まり、広げると空気をまとっているかのように軽く、暖かです。一年中通してお使いになれますが、特に夏の冷房対策におすすめ！贈物にも好評です。



<8100821700041>

B10**熊野筆(広島県)****化粧筆Gシリーズ 3本セット**

13,176 円

パウダー・チーク 14cm、アイシャドー11cm、リップ 15.5cm
 ケース：横9cm 縦18cm

長年の筆づくりを通して培われた技術は、化粧品メーカーやメイクアップアーティストの厳しい注文に応えることによって世界的なブランドへと進化を遂げました。妥協のない匠の技をつぎ込んだ化粧筆は、プロのみならず、あらゆる年代のお洒落な女性達に愛用されています。



<>

B11**甲州印伝(山梨県)****束入**

15,120 円

横 19.1cm 縦 9.5cm マチ 1.5cm

柔らかい鹿革を染めて、漆で柄付けした印伝は使うほどにそれぞれの特性が持ち味を発揮して、手触りがよくなり風合いが増します。毎年、新しい柄が発表され、その意匠は進化を遂げていますが、古典的な菖蒲柄の束入も、思わぬ新鮮な印象を与えます。つい自慢したくなる愛用の品です。



<8100873600948>

B12**高岡漆器(富山県)****手鏡 桜に櫻鳥(黒)**

15,120 円

横 7 cm 縦 8.5cm 厚み 1cm

高岡漆器は江戸時代の初め、加賀藩主前田利長公の庇護を受けて様々な技法を発展させてきました。中でも、あわびや夜光貝など虹のような輝きを放つ貝殻を使って、山水や花鳥などを表現する「青貝塗」は繊細優美な美しさで人気を博しています。



<8100841200248>

B13

西陣織(京都府)

ネクタイ (龍村)

各 16,200 円

幅 8.7cm 長さ 144.5cm

高度に発達を遂げた西陣の繊維産業において、ネクタイは早くより主力製品のひとつとして開発が進められてきました。風合い、色味、意匠。どれをとっても繊維産業の雄、西陣の矜持が感じられます。高級美術織物の龍村の意匠による古典的な逸品です。



<8100822000485>

C01

箱根寄木細工(神奈川県)

六角ペン立て 亀甲

1,782 円

直径 9.3cm 高さ 9cm

豊富な樹種の自然な色合いをいかした模様表現。紋様を構成する種板を、鉋で薄く挽いてズクと呼ばれる薄い切片にし、合板を組み立てた木地に丁寧に張り付けます。熟練を要する麻の葉や亀甲模様の落ち着いたデザインはいつの時代でもモダンです。



<8100850900511>

C02

尾張七宝(愛知県)

ペン皿 月うさぎ

3,780 円

横 5.7cm 縦 20cm 高さ 0.6cm

銅や銀などの金属の表面にガラス質の釉薬を施して焼成した美しい花鳥風月の壺。七宝は明治時代、すでに国際化の先陣をきって、各国に輸出され一世を風靡しました。海外への贈答品として一歩、抜きんでています。さり気ない贈りものとしてペン皿はいかが？月うさぎは、和に関心のある外国人、特に女性に人気のモチーフです。



<8100873900512>

C03

金沢箔(石川県)

ボールペン 金箔 鶴

4,104 円

長さ 14cm 直径 1.5cm

金や銀の地金をミクロンの薄さにまで打ち延すわが国随一の金銀箔の産地。蒔絵などの漆の加飾、仏壇、染織品など全国の箔需要の9割以上を担っています。工芸材料の産地ですが、近年、上品な華やぎを醸す文具や装飾小物などの製品づくりも盛んに行われています。



<8100879200197>

C04

越中和紙(富山県)

文庫箱 万華鏡 (小)

4,320 円

横 17cm 縦 23cm 高さ 6cm

特徴的な型絵染めの意匠は、民芸運動の重鎮、故芹沢圭介氏の薫陶。小紋調、モダンな幾何学模様など多種多彩。奈良時代に発祥といわれる越中和紙はコウゾを主体に障子紙、半紙、からかさ紙などを漉いていましたが、近年、強靱なコウゾ紙をもみ加工して型絵染加工品を生産し、好評を得ています。



<8100865200972>

C05

大阪浪華錫器(大阪府)

ペーパーウェイト 河馬

4,860 円

幅 4.5cm 長さ 10cm

錫は独特の輝きを持った金属で、低い温度で液体になるという性質から、精巧な工芸品作りに適した素材です。地金を溶かし、鋳型に注ぎ込んで固め、型からはずして仕上げます。のんびりしたカバの文鎮、ほどよい重みと滑らかな手触りは緊張をほぐしてくれそうです。



<8100861300126>

C06

樺細工(秋田県)

メガネスタンドカット

5,400 円

直径 7.3cm 高さ 11.5cm

天然木の木地に山桜の樹皮を貼っています。スペースをとらないモダンな形のメガネ入れとして、長年の人気商品です。メガネに傷がつかないように、内側にはフェルトを貼り付けています。ペン立てなどステーションナリーグッズとしても使えます。



<8100840501151>

C07

尾張七宝(愛知県)

ペン皿 富士桜

5,400 円

横 6.5cm 縦 23.7cm 高さ 0.7cm

富士に桜、昔ながらのニッポンのお土産です。外国人にお土産をお持ちになる機会が多い方はあれこれとお迷いになるでしょう。原点にかえって、絵に描いたようなニッポン、しかも国際的評価の高い七宝はいかが? Wonderful! という歓声が聞こえてきそうな小品です。



<8100873900505>

C08

高岡銅器(富山県)

文鎮 あゆ(小)

5,400 円

横 14.5cm 高さ 2.5cm 厚み 2.5cm

独特のぬめりとした触感と優美な曲線、今まさに水中から引揚げたような匂の鮎は真鍮製。高岡銅器の職人芸を駆使した鑄造作品です。仕上げの着色にも熟練の技とセンスがうかがえます。机の上に置いて文鎮に、平鉢に水をはって涼感を演出するのも楽しいですね。



<8100860904950>

C09 箱根寄木細工(神奈川県)**道具箱**

7,020 円

横 14cm 縦 10cm 高さ 7cm

作者は箱根寄木細工のイキのいい若手職人 6 人組「雑木囃子」のメンバー。「雑木囃子」とは様々な樹種が混生する雑木林と音楽の囃子を合わせた造語とか。それぞれに個性的なメンバーがお互いに切磋琢磨しながら競い合う中で生みだされる一味違ったモダンな色遣いと造形感覚、今後ますます目が離せません。



<8100850901068>

C10 箱根寄木細工(神奈川県)**10 回秘密箱音入**

7,560 円

横 15cm 縦 10cm 高さ 6.5cm

組み木の技術を駆使したからくり箱に、天然の樹木を組み合わせた多彩な小寄木文様の薄片を貼り巡らした箱根土産の定番です。説明書に従って順番に少しずつ側板をずらしながら、パズルを解く楽しみが味わえます。



<8100850900108>

C11 東京銀器(東京都)**ペーパーナイフ**

8,424 円

長さ 15.5cm

江戸時代から続く東京銀器は、時代の移り変わりとともに様々な製品を生み出してきました。純銀の輝きを放つ流線型のペーパーナイフは、机上に風格をあたえてくれそうです。やや小振りで掌におさまる使い勝手のよさが自慢。長年にわたって愛用していただけます。



<8100860400582>

C12

秀衡塗(岩手県)

ボールペン 金雲・松

各 10,800 円

直径 1.3cm 長さ 12.5cm

メモをとったり、サインをしたりと筆記具はビジネスマン必携の小道具。万年筆も味わい深いですが、やはりボールペンが便利です。世界遺産の中尊寺金色堂を彷彿とさせる箔仕上げのボールペンはケヤキの木地に本漆を塗布した手作りの逸品、松の漆絵もさり気なく上品です。



<8100840200263>

C13

箱根寄木細工(神奈川県)

無垢シマ葉書入

11,880 円

横 12.7cm 縦 18.2cm 高さ 3.8cm

この色とりどりの木地はすべて、色合いの異なる天然の樹木を組み合わせて作ったブロックの断面の模様です。麻の葉や小紋など細かな紋様を詰め込んだ小寄木に対して、すっきりとした縞模様はきりりとモダン。森の中の様々な樹木の立ち姿を想像してみるのも一興です。



<8100850900542>

C14

駿河竹千筋細工(静岡県)

はがき入 淡路付

45,900 円

横 19.6cm 縦 14.6cm 高さ 8cm

なんでもメールで済ませてしまいがちな昨今、手書きの便りはしみじみと感興をさそいます。絵手紙ならひと言「お元気ですか？」で充分。季節の切手とレターセットを常備して、筆まめな人になりましょう。お祝い結びをかたどった淡路結びのはがき入れ、素敵なお縁を結んでくれるかもしれません。



<8100858200323>

C15

輪島塗(石川県)

万年筆 黒 龍蒔絵

54,000 円

直径 1.0cm 長さ 13.8cm

漆工芸の中でも、蒔絵は日本独自の技法です。贅沢な蒔絵万年筆は、内外のビジネスシーンで日本文化を紹介する機会が多いエグゼクティブにお薦め。万年筆を仲立ちに伝統工芸の話に花が咲くことでしょう。



<8100841300559>

C16

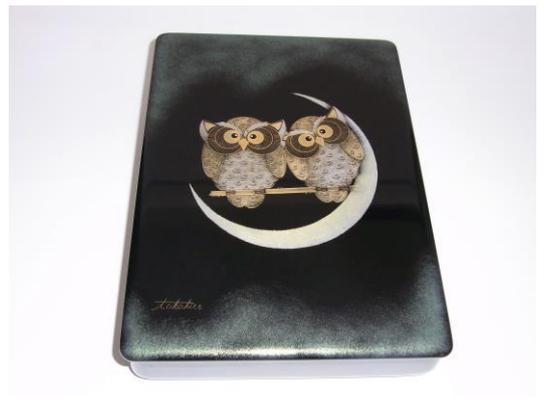
輪島塗(石川県)

文庫 梟

59,400 円

直径 31cm 高さ 5cm

文庫の需要は根強いものがあります。梟は知恵の象徴として外国人にも人気の図柄。色漆を多用した地色と、モダンデザインの沈金は、新しい輪島塗の息吹を感じさせます。



<8100841301112>

D01

京焼・清水焼(京都府)

箸置 京のお正月 5個組

3,780 円

箱 : 12.5cm 角 高さ 2.7cm

箸置(鏡餅) : 短辺 5cm 長辺 5.5cm 厚み 0.8cm

遊び心に富んだ華やかな意匠は京焼の真骨頂。お正月のわくわくする楽しみが箱の中につまっています。プレゼントにも最適。ニューヨークから里帰りした若い女性が、楽しいパーティーを演出してくれそう！と張り切って購入していきました。



<8100831600874>

D02

益子焼(栃木県)

マグカップ 柿釉 青磁釉

各 2,592 円

直径 9.5cm 高さ 9cm

マグカップをお使いですか？筒型で、取っ手がついた大振りのカップは、家庭で、職場で、普段使いに重宝な器として、すっかり定着しました。その用途はコーヒーやお茶、スープにとどまらず、味噌汁などにも！まさに一器多用、身近な食器の代表選手といえます。濱田庄司を泰斗と仰ぎ、代々、「用の美」を追求してきた窯元の、作為を感じさせないこんなマグカップはいかが？



<>

D03

京焼・清水焼(京都府)

箸置

折鶴

5 個組

4,104 円

短辺 3.9cm 長辺 5.8cm 高さ 3.2cm

繊細、華麗、そして洗練をきわめた京焼の魅力を凝縮したかのような小品。広げた翼には宝珠や亀甲、青海波など吉祥模様が描かれています。実用品ですが、5点並べるとオブジェとして飾りにもなります。パッケージデザインも優れもの。



<8100831601192>

D04

大堀相馬焼(福島県)

二重夫婦湯呑

4,752 円

大：直径 7.2cm 高さ 9.2cm 小：直径 6.2cm 高さ 8.2cm

産地をとりまぜた 10 種ほどの湯呑から、お客様の好みで選んでもらうと、誰かが必ず手にする二重湯呑。お茶をすすめると二重構造ならではの断熱性にまず感嘆の声があがります。江戸時代から半農半工で焼かれてきた大堀相馬焼は、独特の青磁釉と馬の絵も人気です。



<8100830100733>

D05

会津塗(福島県)

会津絵二号盃

4,860 円

直径 10.1cm 高さ 3.6cm

伝統的な桧垣の縁取りに菱形の箔押しをあしらった古典的な盃。朱塗の地に緑やピンクの色漆で松竹梅が描かれ、華やかな祝祭気分が漂います。流行りの冷酒はグラスでもてなされることが多いですが、典雅な盃を傾けるのも一興です。



<8100840600759>

D06

四日市萬古焼(三重県)

湯呑揃 金もみじ

5,076 円

大：直径 7.5cm 高さ 9cm 小：直径 7cm 高さ 8.6cm

創始者沼波弄山が自分の作品が永遠に伝わるべく願いを込めて「萬古不易」の印を押したことからその名がついたという萬古焼。急須作りの名工を輩出してきました。近年はペットボトルが普及して、急須の出番が少なくなりましたが、紫泥に金を配した夫婦湯呑は根強い人気で、贈答品としても好評です。



<8100831000483>

D07

江戸硝子(東京都)

富士山オンザロックグラス

5,400 円

直径 9cm 高さ 9.5cm

2015 おみやげグランプリで観光庁長官賞を獲得したヒット商品。世界遺産の富士山がガラスの底から聳え立っています。新指定の江戸硝子の伝統技法を駆使した逸品。ウィスキーを注ぐとまた違った景色が・・・光と影で彩りを変えていくグラスの中の富士山を眺めながら、ゆったりとくつろいでいただけます。



<8100993700054>

D08

大阪浪華錫器(大阪府)

ぐい呑 富士山

各 5,400 円

直径 5.6cm 高さ 4.9cm

富士山人気にあやかった遊び心に満ちたぐい呑。お盆に伏せた青、赤、黄、黒、白 5 色のぐい呑は、あたかも聳え立つ富士山のように。手に取って酒を注ぎ富士を飲み干すという趣向です。様々に組み合わせ、プレゼントにも。



<8100861300430>

D09

南部鉄器(岩手県)

急須 5 型カエデ

7,344 円

直径 14cm 高さ(取っ手含む) 17cm

南部鉄器のブームが続いています。内側を瑠璃仕上げにしたカラフルな急須がお洒落なパリジェンヌ達に人気を博しているとか。鋳物の鍋はヨーロッパにもありますが、鉄瓶や急須のような複雑な形は日本ならではの、使い勝手のよい小振りなティーポットは贈り物にも喜ばれます。



<8100860101779>

D10

木曾漆器(長野県)

百色「蕾」盃・線 赤 青

各 8,532 円

直径 5.8cm 高さ 6.3cm

豊富なヒノキ材など用材に恵まれ、さまざまな製品を送り出してきた木曾漆器。家庭の日用品から、家具や蕎麦屋の什器などの業務用の器まで多様性に富んでいます。伝統的な漆器屋の家業のかたわら、硝子素地の漆器に挑戦した若手の人気シリーズ。硝子の透明感と色漆の彩りが見事にマッチしています。



<8100843100133>

D11

秀衡塗(岩手県)

シャンパングラス 桜

8,640 円

直径 6.5cm 高さ 22.5cm

奥州藤原氏の栄華をしのばせるゴージャスで格調高いシャンパングラス。ワイングラスのステムは様々な産地が独自の意匠開発を試みっていますが、立ち昇るシャンパンゴールドの泡が映えるグラスは金箔使用の得意な秀衡塗ならではのものです。飲み干すと底に桜の花びらが広がります。



<8100840200256>

D12

江戸硝子(東京都)

瑠璃玻璃冷酒杯

8,640 円

直径 7 cm 高さ 7cm

江戸硝子は 1,400℃ほどの高温で溶かしたガラスを、窯から鉄製の棹で巻きとって、吹いたり、延ばしたり、型にはめたりして手作業で成形していきます。この冷酒杯は内側の色ガラスに外側から透明ガラスを被せる手作りならではの二重構造になっています。深みのある瑠璃色と金箔が醸し出す高級感は熟練した職人のみが到達する逸品です。



<8100993700177>

D13

新潟漆器(新潟県)

豆皿 (竹塗・赤銅塗/石目塗)

各 8,640 円

直径 10.5cm 厚み 0.8cm

なぜか外国人に人気の豆皿。地味ながら新潟漆器の技術のエッセンスが詰まっています。石目塗は漆を塗布した後、微細な炭粉を均一に蒔くのに対して、赤銅塗は斑模様蒔き、それぞれ粉留して研ぎ出し色漆を塗布、再度、研ぎ出して摺漆を繰り返して仕上げます。縁には独特の竹塗があしらわれ、玄人好みの贅沢な小品です。



<8100841000275>

D14 京焼・清水焼(京都府)

色絵染山水 四寸皿

8,640 円

直径 12.5cm 高さ 2 cm

直径 12 cm の小さな飾り皿に描かれた山水画。舟を浮かべて釣りに興じる太公望、湖畔には琵琶を奏でる伶人、江戸の文人が憧れた風趣がみなぎっています。昭阿弥窯の魅力は、伝統性をふまえた豊かな色彩感覚。洗練された器作りは高い評価を得ています。



<8100831601673>

D15 三川内焼(長崎県)

長皿 鯨

9,720 円

横 32.5cm 縦 14cm 高さ 3cm

三川内焼は、唐子絵に代表される繊細な染付と、透かし彫りなどの優美な細工物で知られています。この長皿は伝統を踏まえながらも、伸びやかで骨太な作品。鯨は万葉の昔から鯨魚取り（いさなとり）と詠われたように身近な存在でした。どこかとぼけた愛嬌のある鯨が皿一杯に描かれ、親愛感が伝わってきます。



<8100833101119>

D16 香川漆器(香川県)

讃岐彫 花型 菓子皿

10,368 円

直径 15cm 高さ 2cm

お盆やお椀などの生活用品、茶道具、美術工芸品、家具までその製品は多種多様、代表的な製造技法だけでも、蒔醬、存清、彫漆、後藤塗、象谷塗など独特の技法が継承されている一大産地です。この讃岐彫は源流ともいえる素朴な技法ですが、雅趣が漂う逸品です。



<8100842400203>

D17

会津塗(福島県)

杯 朱内錦しだれ桜

10,800 円

直径 9cm 高さ 4.5cm

会津は酒造りも盛んです。小さな杯から大相撲の力士に贈られる大杯まで、漆産地ならではのさまざまな酒器が製造されてきました。姿の良い朱塗りの杯に金泥を施し、大胆にしだれ桜を描いた杯はニッポンそのもの。飾っても、もちろんお酒を酌み交わしても話題を呼びそうです。



<8100840600421>

D18

瀬戸染付焼(愛知県)

冷酒カップ「花詰」

10,800 円

直径 6cm 高さ 9.5cm

ベテランの女性工芸士による花詰文様の冷酒杯。見事な発色です。日本酒だけでなくリキュールカップとしてもお薦めです。世界中に和食ブームが拡がりつつありますが、日本酒の人気もなかなかのもの。和食器やぐい呑、お猪口など、食文化とともにご紹介したいものです。



<8100830900821>

D19

薩摩焼(鹿児島県)

菓子鉢 秋草文

10,800 円

直径 20.7cm 高さ 7.8cm

16世紀末、薩摩藩主・島津義弘が連れ帰った朝鮮の陶工によって始まりました。素朴で剛健な黒薩摩と優美で細やかな貫入が特徴の白薩摩に大別されます。典型的な白薩摩の菓子鉢。年月を経て味わいを増します。



<8188833500035>

D20

高岡銅器(富山県)

KAGO スクエア L

12,960 円

24cm 縦 24cm

高岡銅器はその優れた鑄造技術を活用して、近年ではテーブルウェアなどの分野においても斬新な商品開発に挑んでいます。この「自在に変形する」KAGOシリーズもヒット作。可塑性に富んだ錫の特性を最大限に生かした不思議な器は世界中から注目を集めています。



<8100860901720>

D21

丹波立杭焼(兵庫県)

網目文 長角皿 (特大)

15,429 円

横 26.5cm 縦 39.4cm 高さ 3.2cm

近年めっきり増えた外国人客に、特に好まれるのが、この網目文シリーズの器。深い藍色と融通無碍に広がる網目の紋様が美しいと人気です。鉢や茶碗よりも、外国人には使い勝手がよいという角皿が好評です。



<8100831700215>

D22

山中漆器(石川県)

ワインペアカップ

17,820 円

直径 6.5cm 高さ 13.2cm

江戸中期、色とりどりの独楽が病気や厄を遠ざける魔除けの玩具として流行しました。独楽文様は江戸の粋と洒落を感じさせる洗練された意匠です。山中の誇る轆轤技術を駆使して木地を挽き、筆で一筋ずつ彩色して仕上げました。



<8100841501444>

D23

尾張七宝(愛知県)

ボンボン入 平安 緑

21,600 円

直径 12 cm 高さ 8 cm

明治期の万博で脚光を浴びて以来、世界的人気を誇る七宝。ボンボニエールは贈り物の定番です。王朝継紙の優美さを硬質なガラス質の七宝で表現したデザインの妙。緑の他、桜色もあります。



<8100873900294>

D24

京焼・清水焼(京都府)

金箔竹 抹茶碗

23,760 円

直径 12cm 高 7.5 cm

典型的な京焼の抹茶茶盃。華やかな中にも、いかにもお茶が点てやすそうな使い勝手の良さ。口辺の薄い造りも茶人に好まれそうです。作者は仁清、乾山、光琳、光悦の画風を伝えつつ、独自の優美な焼物表現を目指す伝統工芸士です。



<8100831600843>

D25

輪島塗(石川県)

ぐい呑み うさぎ沈金

28,080 円

直径 7cm 高さ 6cm

沈金は上塗りした漆の塗面に各種の沈金ノミを用いて紋様を彫り、金銀の箔や粉を紋様に押し込んで定着させた後、はみ出た分を拭きとって仕上げます。一面のススキの中で、月を眺めるうさぎの哀愁が伝わってくるかのような風景、繊細な沈金技法ならではの作品です。



<8100841300474>

D26

江戸切子(東京都)

オールド ルリ、赤

30,240 円

直径 7.5cm 高さ 8.5cm

近年、若手職人の活躍がめざましい江戸切子のぐい呑。瑠璃と赤の色ガラスを被せて細かな紋様を刻んだモダンな意匠です。薩摩切子やボヘミアガラスと同様の技法ですが、江戸小紋を思わせる繊細緻密なカットは江戸切子ならではの。アンバーの暈しが大人の雰囲気醸します。

ルリ 15,120 円 赤 15,120 円



D27

江戸切子(東京都)

ぐい呑 ルリ、金赤

31,320 円

直径 6cm 高さ 5.5cm

日本酒ブームにのって、注目を浴びている江戸切子のぐい呑。薩摩切子やボヘミアガラスと同様の技法ですが、金赤の透明感のある柔らかな色調と繊細緻密なカットは江戸切子ならではの魅力。夏冬問わず、愛用していただけます。

ルリ 15,120 円 金赤 16,200 円



D28

越前漆器(福井県)

香合 黒柿 十二角虫籠

46,440 円

4.1cm× 4.1cm×高さ 5cm

ウルシは japan と称され、日本を代表する工芸品のひとつですが、中でも蒔絵はその精緻な技とさまざまな意匠で王侯貴族の憧れを誘いました。この香合は稀少な黒柿の木地を十二面の虫籠に仕立て、古典的な秋草に鈴虫を配し、蒔絵の魅力余すところなく表現しています。



<8100842700501>



大切にしたい日本の手しごと、伝統的工芸品。

伝統工芸 青山スクエア

JAPAN TRADITIONAL CRAFTS AOYAMA SQUARE

〒107-0052 東京都港区赤坂 8-1-22 赤坂王子ビル

TEL: 03-5785-1301 <http://kougeihin.jp>

開館時間 11:00 ~ 19:00 (最終日は17:00まで)